



魅力あふれる 祭りイベント

威勢のいい掛け声に、津軽三味線や太鼓の囃子、華やかな衣装に身を包んだ踊り子たちが乱舞する津軽南の夏祭り。昔から色褪せない光景を目当てに、毎年、多くの見物客が訪れる。話題の田んぼアートとあわせて夏のイベントをハシゴしよう！



エッチャホルの掛け声と
三味線の音色に酔いしれる



①中町こみせ通りを練り歩く流し踊り
②ゆるキャラのつゆやキノパンに会えるかも!? ③通りを埋め尽くすねぶたの灯籠にも注目 ④囃子にあわせて躍動感あふれる振り付け ⑤華やかな衣装で祭りを盛り上げる ⑥地方(じかた)の太鼓や津軽三味線の音色も郷愁をそそる

事前に予約すれば、

あなたも「よされ女子」♪

8月15日(16~21時)に行われる「黒石よされ体験ツアー」がオススメ。手ぶらでよされに参加でき、踊りの前には黒石グルメを味わえるのもうれしい(履き物は各自持参)。申し込みは横町十文字まちそだて会 ☎0172-55-6782(松の湯交流館)※有料、要事前予約、実施日の7日前まで、定員20名。



8月15日・16日の 日程スケジュール

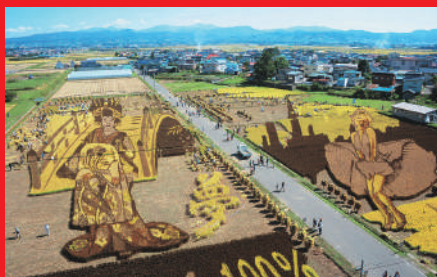
8/15	13:30~17:30	黒石よされ 津軽民謡組踊りの競演
	18:30	夜かぐら~開会式
	19:00~21:00	黒石よされ流し踊り
8/16	21:00~21:45	おどりはだり
	13:00~16:00	黒石よされ組踊り大賞 (津軽伝承工芸館)
	13:30~18:00	ステージイベント
	18:40	夜かぐら~出発式
	19:00~21:00	黒石よされ流し踊り
	21:00~21:45	おどりはだり

※8/17~20までのスケジュール・開催会場については変更になる場合があるため、ホームページなどで要確認

⑤メイン会場黒石市役所駐車場へは弘南
鉄道黒石駅から徒歩10分

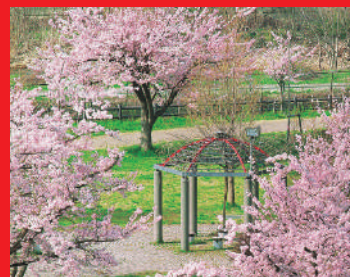
8月15日~20日
黒石よされ
WELCOME
一般客も流し踊りに参加できる

一般客も流し踊りに参加できる



第1田んぼアートの稲刈り体験ができるツアー。9月上旬~中旬に申し込みは先着1300名様参加(参加無料)できる。6月上旬には田植え体験ツアーもある。

10月上旬
稲刈り体験ツアー
いねかりたいけんツアー

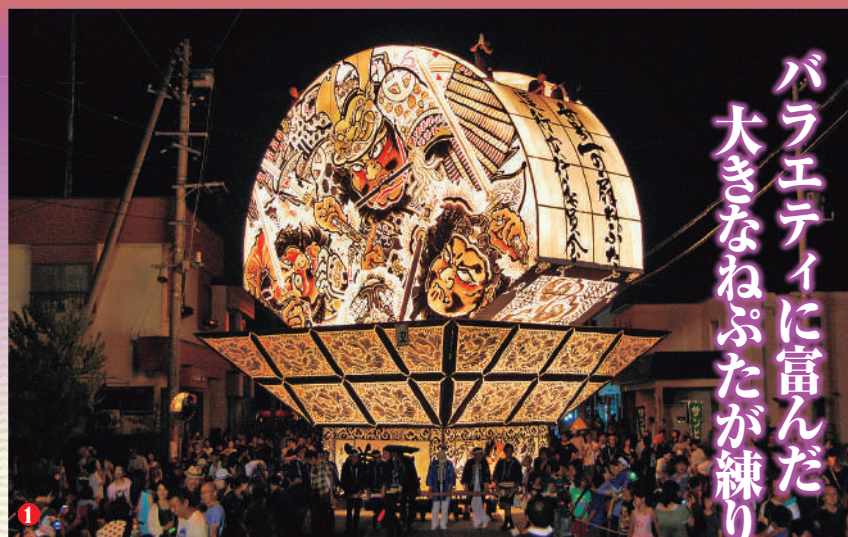


4月下旬~5月上旬
黒石さくらまつり
WELCOME
古くから「東公園さくら山」といわれ親しまれてきた東公園で行われる期間中、多彩なイベントのほか、夜にはライトアップも行われる。

まだまだある！
津軽南の
祭り&イベント



バラエティに富んだ
大きなねぶたが練り歩く



8月2・3日

平川ねぶたまつり
● ひらかわねぶたまつり

毎年2日間にわたって練り広げられる。約30団体が参加し、それぞれに趣向を凝らした囃子、流し踊り、ねぶたが見られ、見るものを飽きさせない。最後尾からは世界の大きさを誇る扇ねぶたが「ヤーヤドー」の掛け声とともに練り出される。

DATA ①172-44-1111 (平川市経済部商工観光課) ②平川市柏木町藤山16-1 ③弘南鉄道平賀駅から徒歩5分 ④8時30分～16時30分 ⑤無休 賀駅からすぐ



ねぶた展示館で世界一の
扇ねぶたを見学

通常のねぶたが6～8mの大きさに比べ、高さ約11m、重さ約6tの世界一の扇ねぶたは圧巻! 一年を通して見学でき、毎年6月下旬～7月中旬に新しいねぶた絵に張り替えられる。

DATA ①172-44-1111 (平川市経済部商工観光課) ②平川市柏木町藤山16-1 ③弘南鉄道平賀駅から徒歩5分 ④8時30分～16時30分 ⑤無休

①世界一の扇ねぶたは闇夜に幻想的な姿を見せる ②③団体によってさまざまなねぶたが練り歩く ④ねぶた直前の7月下旬には「北限に観る蓮の花まつり」が開催される

6月5日～10月9日

田んぼアート

● たんぼあーと

田んぼをキャンパスに見立て、種類の異なる稲を使って絵を描く田んぼアート。全国に先駆けて1993年に田舎館村が始め、現在も多く見物客が訪れている。2016年は第1会場の田舎館村展望台(10月1日休館)から「真田丸より石田光成と真田昌幸」、第2会場の弥生の里展望所から「シン・ゴジラ」が見られた。

DATA

①田舎館村展望台へは弘南鉄道田舎館駅から車で6分(弥生の里展望所へは弘南鉄道田んぼアート駅から徒歩3分) ②入館各300円(田舎館村展望台6階天守閣はプラス200円) ③9～17時 ④開催中は無休

田んぼアート
商店街&足湯へ



田舎館村展望台の駐車場の隣に整備された期間限定の商店街。ラーメン、おでん、アイスの軽食のほか、みやげの販売なども。近くには無料で利用できる足湯もある。

第1田んぼアート会場

「真田丸より石田光成と真田昌幸」



第2田んぼアート会場

「シン・ゴジラ」
(C)2016 TOHO CO.,LTD.

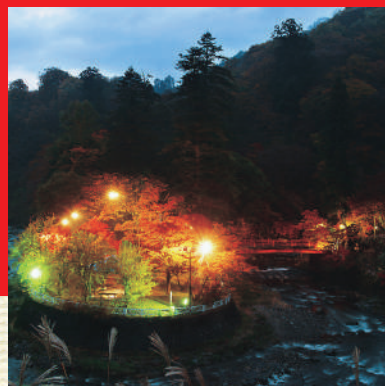
米どころならではののむらおこしが話題!
圧巻のロケーションをハシゴしよう



イルミネーションが街を優しく包み込む。灯りが雪に反射し、幻想的な光景が広がり、写真撮影スポットとしても人気。

平川イルミネーション
● ひらかわイルミネーション

11月下旬～2月上旬



紅葉シーズンの夕暮れ、21時にライトアップされる光のファンタジー。日中は紅葉床も設置され、一面に広がる錦秋の景色を満喫できる。

中野もみじ山
ライトアップ
● なかのもみじやまのこころ

10月中旬～11月上旬